

第20回

なんば としぞう

難波利三・ふるさと文芸賞 [募集要項]

趣旨

山陰初の直木賞作家・難波利三氏は、その著書や講演活動の中でふるさと「旧温泉津町（現大田市）」を全国に情報発信するとともに、まちづくりについて様々な提言を行うなど、ふるさとの発展に多大な貢献をされました。

本市ではその功績を称え、難波利三氏に名誉町民（現大田市名誉市民）の称号を贈るとともに、新しい文化の創造と交流事業の拡大を目的とし、平成12年度に「難波利三・ふるさと文芸賞」を創設しました。

今回、20回目となる文芸賞を実施し、広く作品を募集します。

応募規定等

- ◇「小学生の部」、「中・高校生の部」及び「一般の部」の3部門
- ◇応募作品は日本語で書いた未発表のものとする。他の文学賞や作品集、誌紙などへの重複投稿は認めない。また、盗作、酷似作なども認められない。
- ◇400字詰め原稿用紙3枚以内。
- ◇パソコン原稿は20字×30行で2枚以内。A4版で縦書き。
- ◇表紙に部門名、作品名、〒住所、氏名（フリガナ）、応募時年齢もしくは学年、性別、職業、電話番号、メールアドレス、応募のきっかけ（ポスター、チラシ、ホームページを見て等）を明記のこと。
- ◇応募作品の著作権は大田市に帰属する。
- ◇応募された作品は一切返却しない。

応募資格

一般の部は不問、小学生の部、中・高校生の部は島根県内在校生

賞

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 小学生の部／難波利三賞（特選）… 1点（図書カード1万円） | 入選… 3点（図書カード3千5百円） |
| 中・高校生の部／難波利三賞（特選）… 1点（図書カード1万円） | 入選… 3点（図書カード3千5百円） |
| 一般の部／難波利三賞（特選）… 1点（賞金10万円） | |
| 市長賞（市内応募者対象）… 1点（賞金2万円） | |
| 入選… 4点（賞金2万円） | |

審査・発表

審査員（難波利三ほか6名）による審査の結果、令和元年11月上旬に市ホームページ及び報道機関等を通じて氏名等を発表（応募者全員に結果を通知）

直木賞作家 難波利三（なんば としぞう）氏

◆プロフィール◆

1936年9月25日生・大阪府堺市在住
旧温泉津町（湯里）が生んだ山陰地方初の直木賞作家。
昭和47年「地虫（ぢむし）」で第40回オール読物新人賞を受賞。
昭和59年「てんのじ村」で第91回直木賞を受賞。
平成10年第33回大阪市市民表彰（文化功労部門）受賞。
平成11年12月に初の温泉津町名誉町民の称号授受。（現大田市名誉市民）
平成18年大阪芸術賞受賞。
著書に「イルティッシュ号の来た日」「俺の出番や」「草暖簾」「小説吉本興業」「大阪希望館」「私の大阪散歩」「奇芸人がゆく」「難波利三・石見小説集」など多数。



応募先
問い合わせ先

〒694-0064 島根県大田市大田町大田口1111
大田市教育委員会 文化・スポーツ推進室 “難波利三・ふるさと文芸賞” 係
TEL: 0854-83-8130・FAX: 0854-82-5395